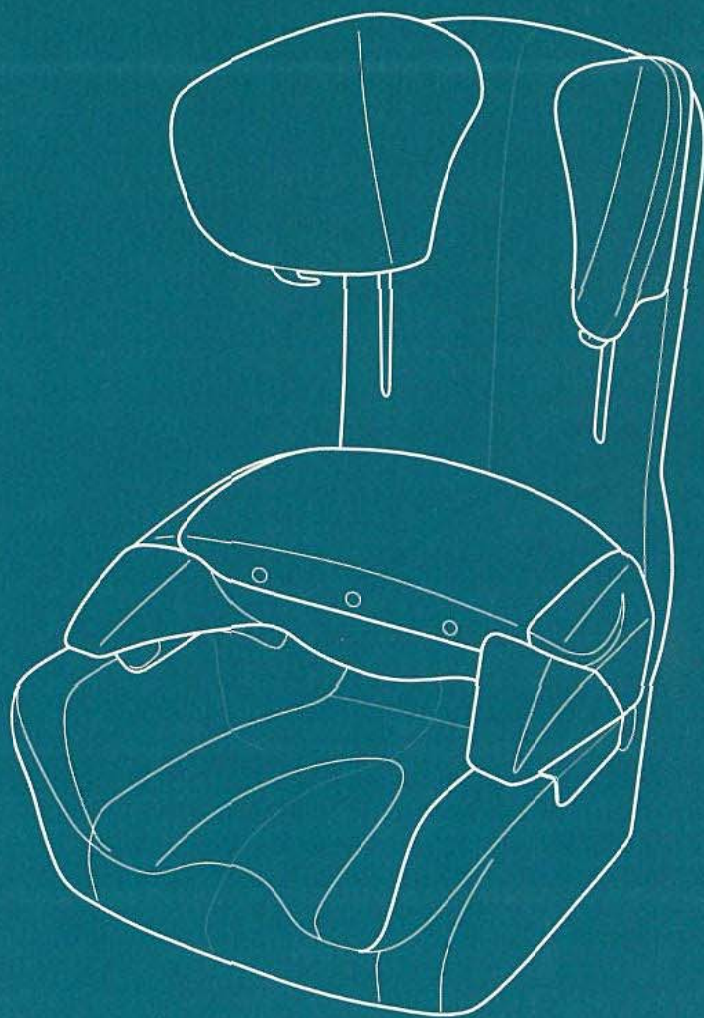


# トヨタ純正

## チャイルドシート 取扱書



運輸省型式指定合格



このたびは、トヨタ純正チャイルドシートをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、説明に従ってお使い下さい。お読みになった後も、この取扱書は必ずチャイルドシートと一緒に携帯していただき、必要に応じてお読み下さい。

## 車両側シートベルトで固定する タイプをご使用の場合

P.1からお読み下さい

## ISOFixタイプをご使用の場合

P.13からお読み下さい

## 車両側シートベルトで 固定するタイプ

### 目次

お使いいただく前に	2
●警告表示について	
●ご使用上の注意	
●製品の構成について	
●ご使用の条件	
各部の名称	4
お子さまの乗せ方	5
●チャイルドシートへのお子さまの乗せ方	
●チャイルドシートからのお子さまの降ろし方	
●ジュニアシートへのお子さまの乗せ方	
サイドウィング調節	9
●サイドウィングの調節	
お手入れ	9
●カバー類の取り外し方法	
●カバー類の取り付け方法	
●お手入れ方法	
●補修部品について	

## 警告表示について

この取扱書には安全にご使用して頂くため、特にお守り頂きたいことなどを次のマークで表示しています。これらは重要ですので、しっかりお読み下さい。

## ⊘ 危険

指示に従わないと死亡または重傷に至るもの。

## ⚠ 警告

指示に従わないと死亡または重傷に至る可能性があるもの。

## ⚠ 注意

指示に従わないと軽傷またはチャイルドシートを破損させる可能性があるもの。

## ご使用上の注意

## ⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、チャイルドシートを取付ける周辺に、異物が無いこと、チャイルドシート下に異物が無いことを確認した上でお使い下さい。異物などがあると、チャイルドシートが不安定となり、衝突したときなどに重大な傷害を受ける恐れがあり危険です。
- 必ず、保護者同乗のもとで使用して下さい。
- お子さまをチャイルドシート（ジュニアシート）に座らせたまま自動車から離れないで下さい。特に夏場は車内が高温になり、死亡につながる恐れがあり危険です。
- お子さまが、チャイルドシート（ジュニアシート）を使用中は、お子さまに固いもの、鋭利なもの（先端のついた固いもの）等危険な物を絶対に持たせないで下さい。わずかな衝撃時にも大変危険です。
- チャイルドシート（ジュニアシート）の取り付け、調整は、必ず停車中に行ってください。
- お子さまが乗っていない時でもチャイルドシート（ジュニアシート）は、車両側シートベルトで固定しておいて下さい。急ブレーキや衝突等の衝撃でチャイルドシート（ジュニアシート）が移動し、ケガをする恐れがあり危険です。
- 自動車衝突事故等により、強い衝撃を受けたチャイルドシート（ジュニアシート）は絶対に使用しないで下さい。衝撃により機能が低下している恐れがあり危険です。
- 安全のため、チャイルドシート（ジュニアシート）を分解したり、改造したりすることは絶対にしないで下さい。

## ⚠ 注意

- チャイルドシート（ジュニアシート）をお使いの時もスピードは控えめにしましょう。
- 長時間屋外に放置しないで下さい。機能を損ねる原因となります。
- 食べ物、飲物をチャイルドシート（ジュニアシート）にこぼさないように注意して下さい。故障の原因となります。
- 強い日光に当たると金属部や樹脂部が熱くなり、やけどをする可能性があります。使用しない場合は毛布などをかけておき、ご使用の際に、金属部や樹脂部が熱くなっていないことを確認してから、お子さまを座らせて下さい。
- チャイルドシート（ジュニアシート）を使う前は必ずこの取扱書をよくお読みになり、常にチャイルドシート（ジュニアシート）といっしょに携帯して下さい。
- お子さまを乗せる用途以外には、お使いにならないで下さい。

## 製品の構成について

このチャイルドシートは、チャイルドシート本体とインパクトシールドの2部分から構成されます。

## ●チャイルドシート及びジュニアシートについて

このチャイルドシートは、自動車事故などの際にお子さまを衝撃から守ったり、衝撃を緩和することを目的につくられたチャイルドシートです。車両側シートベルトを使用してお使い下さい。このチャイルドシートは、4歳頃～6歳頃までのお子さまのジュニアシートとしてもご使用でき、お子さまがより望ましい装着姿勢でシートベルトがご使用になれる補助シートです。



## ●インパクトシールドについて

インパクトシールドは4歳頃までのお子さまの体（腹部）を広い面で衝撃から守ったり、衝撃を緩和することを目的につくられています。

## ご使用の条件

## ⚠ 警告

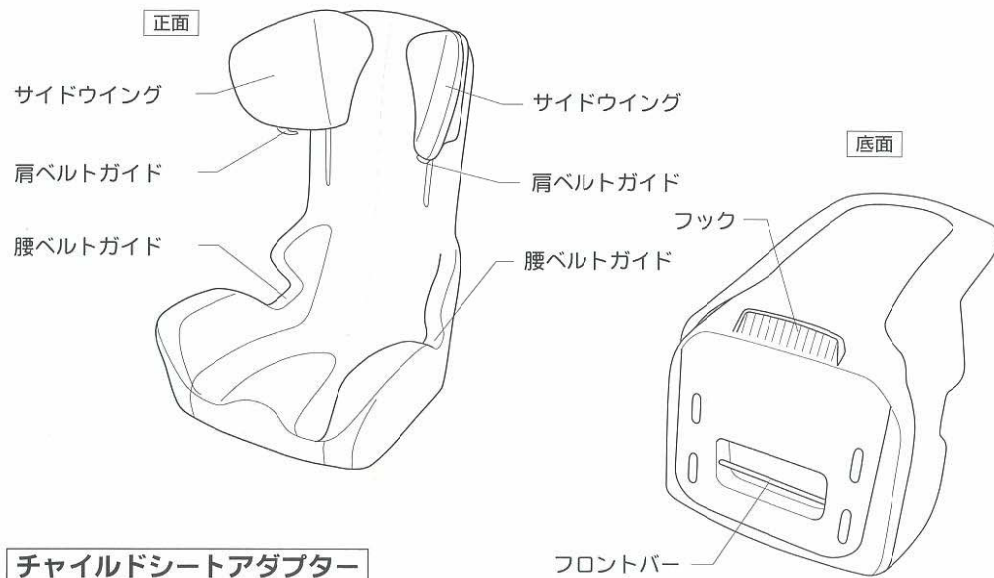
※安全にご使用いただくために、必ず次の条件をお守り下さい。

使用タイプ	チャイルドシート	ジュニアシート
体重	9～18kg未満	15～25kg未満
身長	75～105cm以下	100～115cm以下
参考年齢	9ヶ月～4歳頃まで	4～6歳頃まで
使用方法	 <p>※チャイルドシートアダプター使用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着し、使用。</li> <li>●インパクトシールドには腰ベルトのみ通して使用</li> </ul>	 <p>※チャイルドシートアダプター不使用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着し、使用。</li> </ul>
⊘ 危険 取り付けできない座席	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シートベルトの付いていない座席。</li> <li>●進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2点式シートベルトの座席。</li> <li>●シートベルトの付いていない座席。</li> <li>●進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。</li> </ul>

※使用できる車両については、販売店にお問い合わせ下さい。

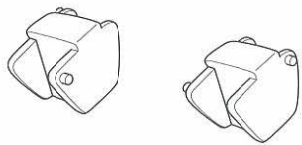
## チャイルドシート (品番: 08795-00700)

### 本体



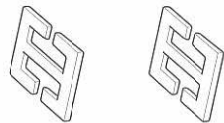
### チャイルドシートアダプター

4才頃までのチャイルドシートに使用



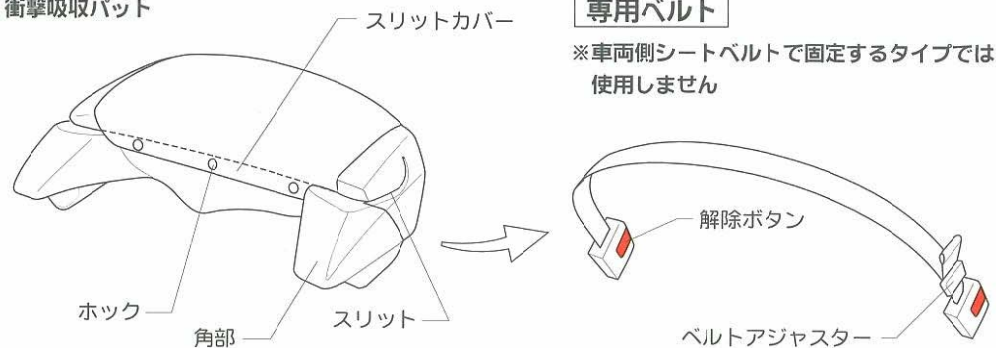
### ロックングクリップ (2ヶ)

4才頃までのチャイルドシートに使用



### インパクトシールド

衝撃吸収パット

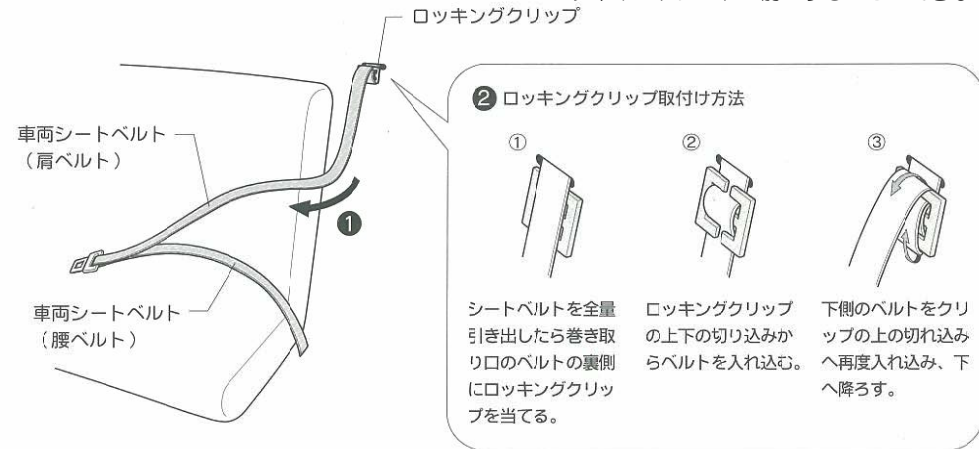


## チャイルドシートへのお子さまの乗せ方 (9~18kg未満)

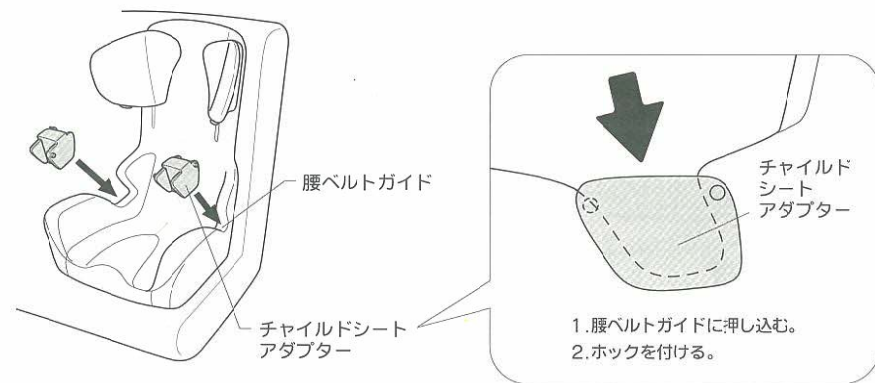
**⚠警告** インパクトシールドは必ずお使い下さい。ご使用されない場合、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

**1** 車両シートベルトを全量引き出し (1)、引き出した状態でシートベルト巻取り口付近に車両ベルトが巻き戻らないようにロックングクリップを取り付ける。(2)

※ロックングクリップは、シートベルトを全部引き出した状態で固定。チャイルドシート固定機構付シートベルトだと一度引き戻してしまうと巻き取り方向によってしまうため、お子さまを下ろす際、肩ベルトをチャイルドシートの前にすることができない。

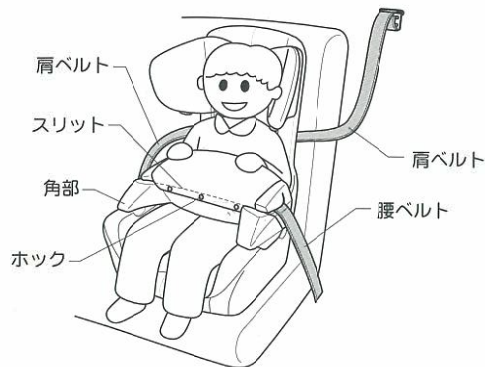


**2** チャイルドシートアダプターをチャイルドシート本体の腰ベルトガイドにはめ、車両シートに乗せる。



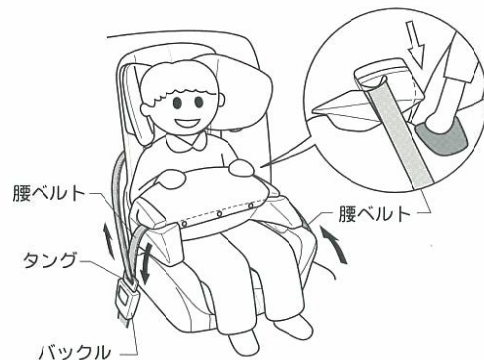
※チャイルドシート固定機構付シートベルト装着時、お子様を下ろす際、毎回腰ベルトのロックングクリップを緩めなくてもいいように、シートベルトを全部引き出した状態でロックングクリップで固定します。

- 3** お子さまを深く腰掛けた状態に座らせて、インパクトシールドをお子さまの腹部にあてる。その後、肩ベルトをチャイルドシート本体の後ろに、腰ベルトをインパクトシールドのスリットに通す。(インパクトシールドのスリットカバーのフックは外して下さい。)



**警告** インパクトシールドは、角部が前側にくるようにしてご使用下さい。

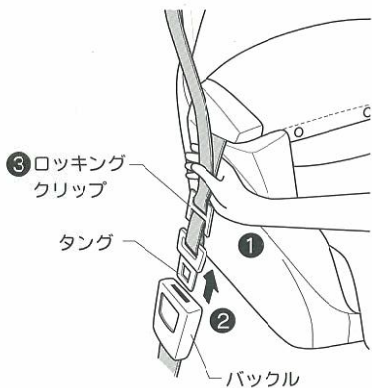
- 4** タングをバックルにはめたら、インパクトシールドがお子さまの体に沿うように腰ベルトの張りを調節する。(お子さまのお腹とインパクトシールドの間にすき間がないように調節する)



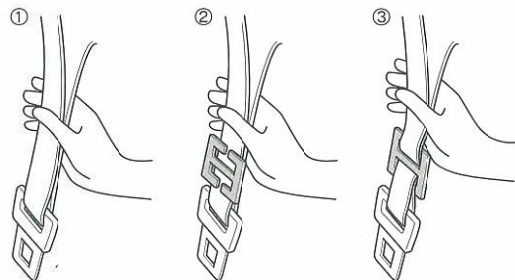
**警告** 車両側シートベルトのバックルにタングをカチッという音がするまで差し込んで下さい。

**注意** お子さまのお腹と、インパクトシールドの間にはすき間がないように調節して下さい。

- 5** 腰ベルトの張りを調節したら、肩ベルトと腰ベルトを重ね合わせベルトがずれないように手で押さえながら (1) タングをバックルから外す (2)。その後、押さええていた部分にロックングクリップを取り付ける (3)。



### 3 ロックングクリップの取付け方法



① 腰ベルトの張りを調節したら、肩ベルトと腰ベルトを重ね合わせベルトがずれないように手で押さえる。

② 手で押さえながらロックングクリップを重ねたベルトの外側に当てる。

③ クリップの上下の切れ込みからベルトを入れ込む。

**警告** ロックングクリップは必ずご使用ください。

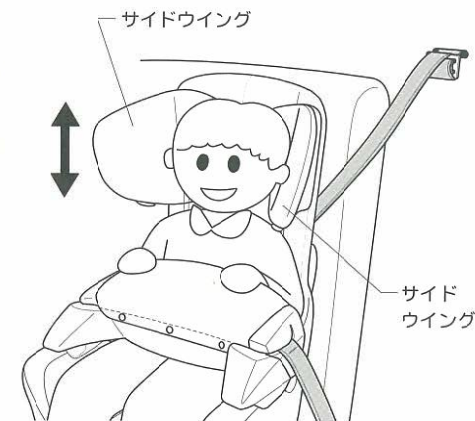
- 6** ロックングクリップを取り付けたらタングをバックルにはめる。たるんであまっている肩ベルトは邪魔にならないようにチャイルドシート本体の後側にしまっておく。



**警告** 車両側シートベルトのバックルにタングをカチッという音がするまで差し込んで下さい。

**注意** ロックングクリップはご仕様になるたびゆるみがない様確認し、調節して下さい。

- 7** サイドウイングを、お子さまの肩に触れない程度まで下げ、頭の両側になるように調節する。



**注意** サイドウイングの左右の高さは、必ず揃えて下さい。

## お子さまの降ろし方

- バックルを解除し、肩ベルトを前に廻してインパクトシールドのスリットから腰ベルトを外す。インパクトシールドをシートから外しお子さまをシートから降ろす。



※このタイプのチャイルドシートは、腰ベルト部分のみで固定になります。チャイルドシートの本体は全く車両に固定されていません。

**注意** 車両のシートベルトに取付けたロックングクリップが頭にぶつからない様、シートベルトにぶつからない様注意して下さい。

## ジュニアシートへのお子さまの乗せ方（15～25kg未満）

**△注意** ジュニアシートとしてお使いの場合は、インパクトシールドとチャイルドシートアダプターは使用しません。なくさずに保管して下さい。

- 1 3点式シートベルトの付いた車両シートの上に、ジュニアシートをぴったり付くように置く。
- 2 お子さまを深く腰掛けた状態に座らせる。



車両シート



- 3 車両側シートベルトを、肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを通して、たるみなく取り付け。



- 4 サイドウイングの肩ベルトガイドの位置は、お子さまの肩に触れない程度の高さで、頭の両側になるように、調節する。

**△注意** ベルトにたるみやねじれの無いことを確認して下さい。

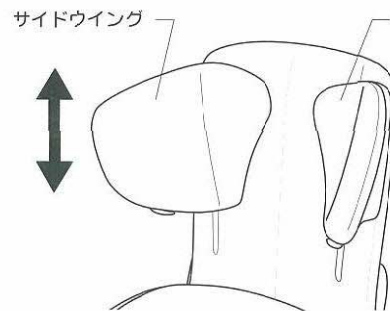
**△注意** サイドウイングの左右の高さは、必ず揃えて下さい。

**△警告** 車両側シートベルトのバックルに、タンギをカチッという音がするまでさし込んで下さい。

## サイドウイングの調節

## 高さ調節

サイドウイングを手で持ち、お子さまの肩に触れない程度の高さで、頭の両側になるように調節する。



**△注意** 必ず左右の高さは揃えて下さい。

## 角度調節

お子さまが眠ったときなどには、角度を調節することにより、枕としても使うことができます。



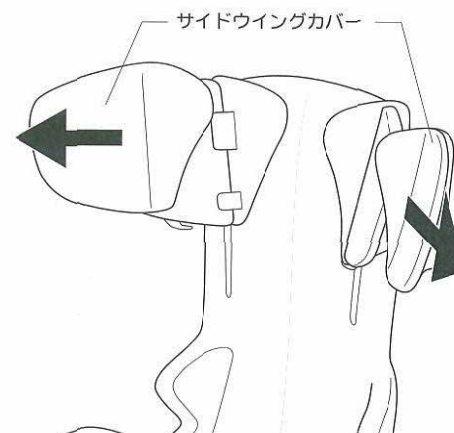
**△注意** 角度を変えた後も、必ず高さを確認して下さい。

## カバー類の取り外し方法

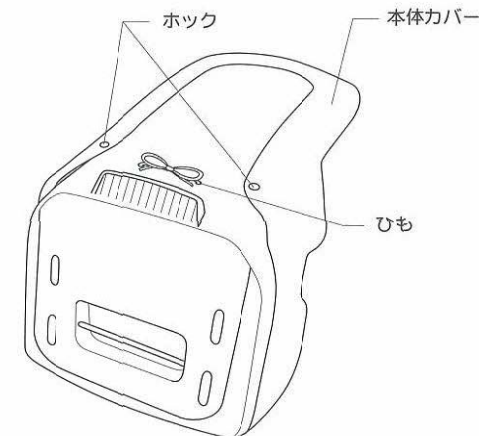
※カバー交換や洗濯の際に取り外します。

## 本体

- 1 サイドウイングカバーを取り外す。



- 2 本体カバー背面のホックを外し、ひもをほどく。



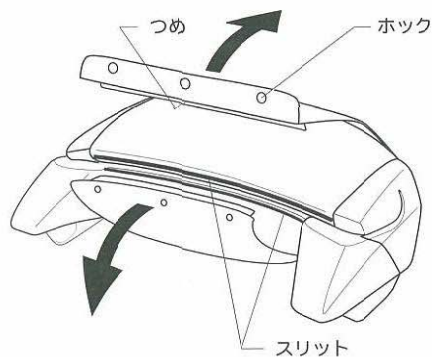
- 3 本体カバーを底面側から外し、サイドウイングをくぐらせながら取り外す。



**注意** カバー無しでのご使用はおやめ下さい。

#### インパクトシールド

- 1 カバーの裏にあるプラスチックのつめをインパクトシールドのスリットから抜き、カバーを取り外す。



#### カバー類の取り付け方法

各取り外し方法の逆の手順で行います。

#### お手入れ方法

- カバー類がよごれた場合は本体より取り外し洗濯することができます。中性洗剤を使用し必ず手で押し洗いをして下さい。
- 製品樹脂部が汚れた場合は洗剤類を使用せずに、乾拭きか水拭きをして下さい。

**注意** 中性洗剤やその他薬品類を使用しないで下さい。

- お手入れ後は、完全に乾燥させてからお使い下さい。



#### 補修部品について

- チャイルドシートカバーセット (品番: 08795-00710)
- 本体カバー
- サイドウイングカバー (左右)
- インパクトシールドカバー
- インパクトシールドセット (品番: 08795-00720)
- ロッキングクリップ (1ヶ) (品番: 08795-00740)
- チャイルドシートアダプター (2ヶ) (品番: 08795-00750)
- 専用ベルト (品番: 08795-00730)

## ISOFixタイプ

### 目次

お使いいただく前に	14
● 警告表示について	
● ご使用上の注意	
● 製品の構成について	
● ご使用の条件	
各部の名称	16
車両への取り付け手順	18
● ベースシートの取り付け方法	
● チャイルドシートの取り付け方法	
取り外し手順	19
● チャイルドシートの取り外し方法	
● ベースシートの取り外し方法	
お子さまの乗せ方	20
● チャイルドシートへのお子さまの乗せ方	
各部の操作方法	21
● フィットングバーの調節	
● ベルトアジャスターの調節	
● サイドウイングの調節	
● インパクトシールドの取り外し方法	
お手入れ	23
● カバー類の取り外し方法	
● 専用ベルトの取り付け方法	
● カバー類の取り付け方法	
● お手入れ方法	
● 補修部品について	



## 警告表示について

この取扱書には安全にご使用して頂くため、特にお守り頂きたいことなどを次のマークで表示しています。これらは重要ですので、しっかりお読み下さい。

## ⚠ 危険

指示に従わないと死亡または重傷に至るもの。

## ⚠ 警告

指示に従わないと死亡または重傷に至る可能性があるもの。

## ⚠ 注意

指示に従わないと軽傷またはチャイルドシートを破損させる可能性があるもの。

## ご使用上の注意

## ⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、ISOバー周辺及びベースシート周辺に、異物が無いこと、シートベルト等のかみ込みが無いこと、ベースシート下に異物が無いことを確認した上でお使い下さい。異物やシートベルトなどのかみ込みがあると、チャイルドシートが固定されず、衝突したときなどに重大な傷害を受ける恐れがあり危険です。
- 必ず、保護者同乗のもとで使用して下さい。
- お子さまをチャイルドシートに座らせたまま自動車から離れないで下さい。特に夏場は車内が高温になり、死亡につながる恐れがあり危険です。
- お子さまが、チャイルドシートを使用中は、お子さまに固いもの、鋭利なもの（先端のとがった固いもの）等危険な物を絶対に持たせないで下さい。わずかな衝撃時にも大変危険です。
- チャイルドシート、ベースシートの取り付け、調整は、必ず停車中に行ってください。
- お子さまが乗っていない時でも車内にチャイルドシートを乗せている場合は、ベースシートに必ず固定し、ベースシートもまたISOバーに必ず固定して下さい。急ブレーキや衝突等の衝撃でチャイルドシート、ベースシートが移動し、ケガをする恐れがあり危険です。
- 自動車衝突事故等により、強い衝撃を受けたチャイルドシート、ベースシートは絶対に使用しないで下さい。衝撃により機能が低下している恐れがあり危険です。
- 安全のため、チャイルドシート、ベースシートを分解したり、改造したりすることは絶対にしないで下さい。

## ⚠ 注意

- チャイルドシートをお使いの時もスピードは控えめにしましょう。
- 長時間屋外に放置しないで下さい。機能を損ねる原因となります。
- 食べ物、飲物をチャイルドシートやベースシートにこぼさないように注意して下さい。故障の原因となります。
- 強い日光に当たると金属部や樹脂部が熱くなり、やけどをする可能性があります。使用しない場合は毛布などをかけておき、ご使用の際に、金属部や樹脂部が熱くなっていないことを確認してから、お子さまを座らせて下さい。
- チャイルドシートを使う前は必ずこの取扱書をよくお読みになり、常にチャイルドシートといっしょに携帯して下さい。
- お子さまを乗せる用途以外には、お使いにならないで下さい。

## 製品の構成について

このチャイルドシートは、ベースシート部分と、このベースシートに固定するチャイルドシートの2部分から構成されます。

## ●ベースシートについて

このベースシートは、チャイルドシート固定専用バー（ISO 13216-1に適合したチャイルドシート固定専用アンカ 以下ISOバーと略す。）が装備された座席専用です。この場合、チャイルドシートをシートベルトで固定する必要はありません。

ISOバーとは、車両側シートのクッションとシートバックのすき間の部分に組み込まれている直径6mmのバーのことです。

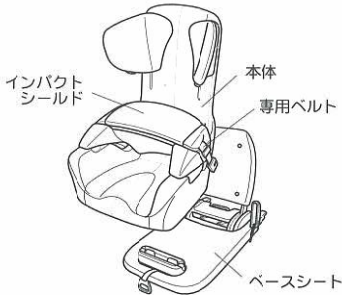

## ●チャイルドシートについて

このチャイルドシートは、自動車事故などの際にお子さまを衝撃から守ったり、衝撃を緩和することを目的につくられたチャイルドシートです。ISOバー専用のベースシートと結合し、車両側シートに固定してお使い下さい。

## ご使用の条件

## ⚠ 警告

※安全にご使用いただくために、必ず次の条件をお守り下さい。

使用タイプ	チャイルドシート	ジュニアシート
体重	9～18kg未満	15～25kg未満
身長	75～105cm以下	100～115cm以下
参考年齢	9ヶ月～4歳頃まで	4～6歳頃まで
使用方法	 <p>※チャイルドシートアダプター使用</p>	 <p>※チャイルドシートアダプター不使用</p>
	<p>ベースシートに取り付けて使用し、インパクトシールドと専用ベルトを取り付けて、使用。</p>	<p>車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着し、使用。</p>
⚠ 危険 取り付けできない座席	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ISOバーの装備されていない座席。</li> <li>●ISOバーが装備されていても、進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2点式シートベルトの座席。</li> <li>●シートベルトの付いていない座席。</li> <li>●進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。</li> </ul>

※15kgから25kg未満のお子さまには、ジュニアシートとしてご使用下さい。（使用方法はP.8～P.9を参照して下さい。）

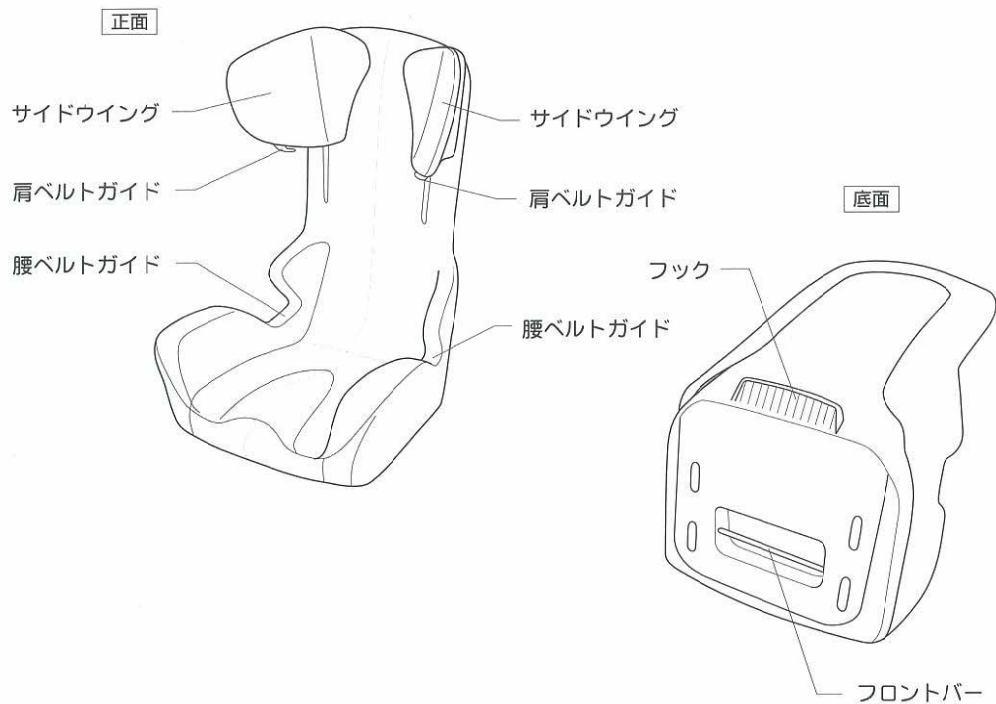
※9kg未満のお子さまには、ベビーシート（別売）を購入していただければ、同じベースシートにてご使用できます。

このチャイルドシート用にISOFIXの認可を受けた車両にのみ使用可能です。

※使用できる車両は、販売店にお問い合わせ下さい。

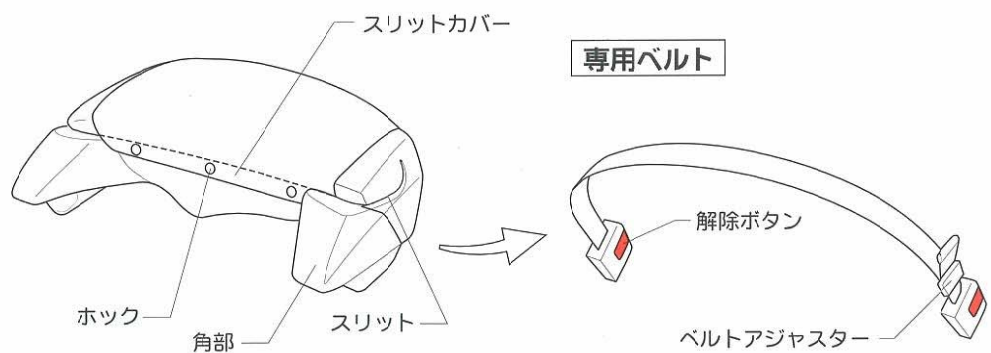
### チャイルドシート (品番: 08795-00700)

#### 本体



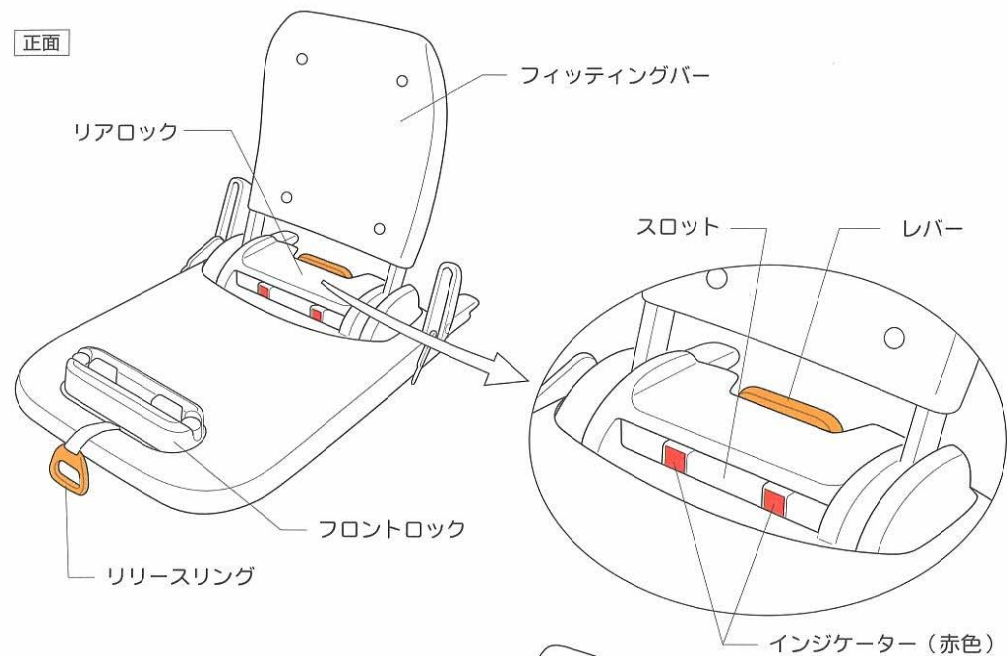
#### インパクトシールド

衝撃吸収パット

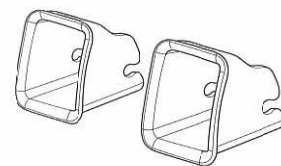


### ベースシート (品番: 73730-52010)

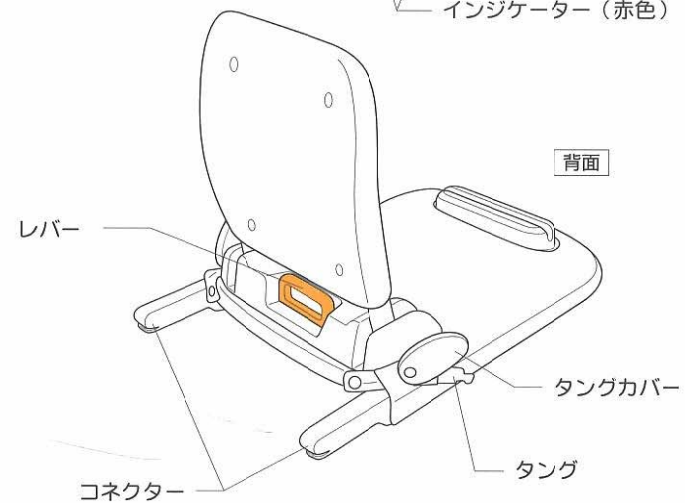
#### 正面



#### ガイドカップ



#### 背面



## ベースシートの取り付け方法

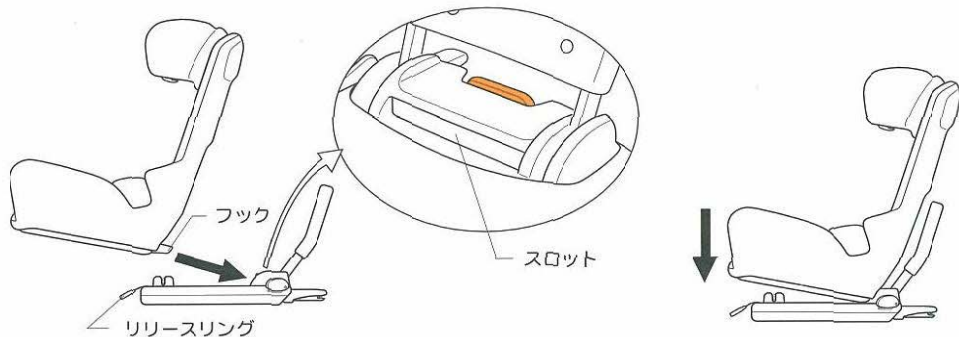
- 1 シートクッションとシートバックのすき間を少し広げ、ISOバーの位置を確認し、コネクター部をISOバーに差し込む。



- 警告** 取り付け後は2つのインジケータの赤が見えなくなっていることを確認して下さい。
- 警告** ベースシートを手でゆらして、ISOバーに確実にロックされていることをもう一度確認して下さい。
- 注意** 車両のシートがスライドしたり、リクライニングしたりする車両の場合は、車両の取扱説明書でスライド、リクライニングの指定位置があるか確認し、その状態でお使い下さい。また、ベースシートの固定後は車両シートの調節は、行わないで下さい。
- 注意** 取り付け前はインジケータの赤が見えていることを確認して下さい。

## チャイルドシートの取り付け方法

- 1 ベースシートのスロットにチャイルドシートのフックを差し込む。



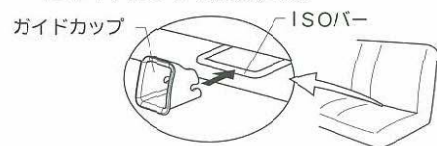
- 警告** フックがスロットを乗り越えないように注意して下さい。
- 注意** スロットの中や間に異物が入っていないことを確認し、フックを差し込んで下さい。
- 注意** リリースリングをはさみ込まない様、リリースリングが前側にあることを確認して下さい。

- 2 フィッティングバーを車両側シートのシートバックに強く押しあてる。



### 取り付けにくいときは

- 1 車両シートクッションとシートバックの間にあるISOバーを確認し、そのISOバーにガイドカップを差し込む。



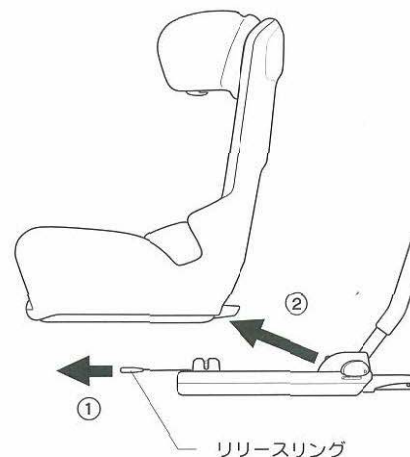
- 2 ガイドカップを目印に、コネクター部を差し込む。

- 2 チャイルドシートの前端部を、カチッと音がするまで押し下げる。

- 警告** チャイルドシートを手で前後左右にゆらして、確実にロックされていることを確認して下さい。

## チャイルドシートの取り外し方法

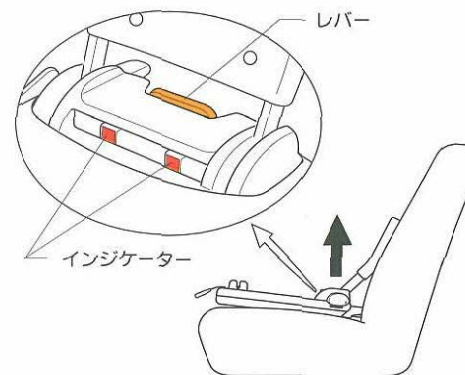
- 1 リリースリングを引ながら(①)チャイルドシートを取り外す(②)。



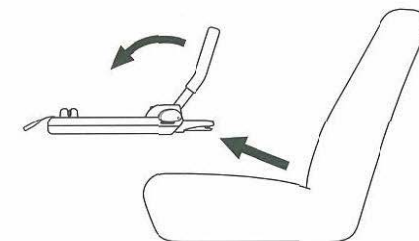
## ベースシートの取り外し方法

- 1 ベースシート奥にあるレバーを引き上げ、ロックを解除する。

- 2 コネクター部をISOバーから引き抜き、フィッティングバーを折りたたむ。(※フィッティングバーの折りたたみは、P. 21を参照して下さい。)



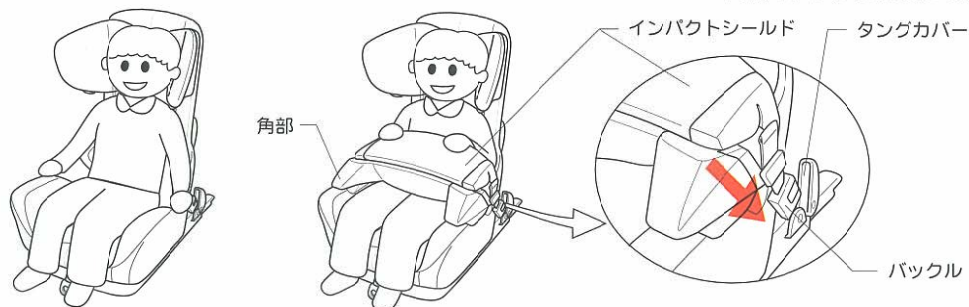
- 注意** インジケータの赤が見えていないときは、ロックが解除されていません。レバーをしっかり引き上げて下さい。



## チャイルドシートへのお子さまの乗せ方 (9~18kg未満)

**△警告** インパクトシールドは必ずお使い下さい。ご使用されない場合、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

- 1 お子さまを深く腰掛けた状態に座らせる。
- 2 インパクトシールドをお子さまの腹部にあてる。
- 3 タングカバーを外し、バックルをベースシートの両側のタンクに差し込む。



**△警告** インパクトシールドは、角部が前側にくるようにしてご使用下さい。

**△警告** バックルはカチッという音がするまで差し込み、左右とも確実にロックされていることを、確認して下さい。

**△注意** タングを使用していないときは、必ずタンクにタンクカバーをして下さい。

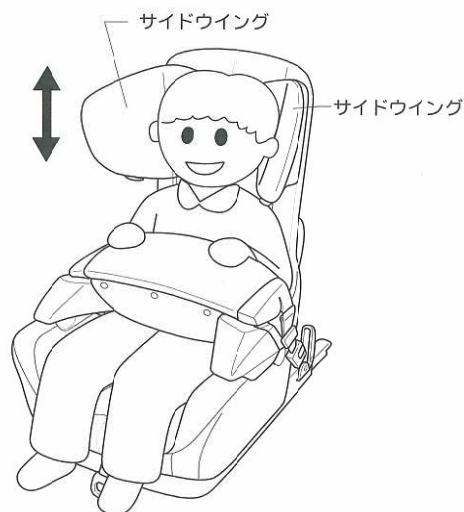
**△注意** 専用ベルトはインパクトシールドから抜けな様ホックをつけて下さい。

- 4 インパクトシールドがお子さまの体に沿うように、ベルトアジャスターでベルトの張りを調節する。(※専用ベルトの調節は、P.21を参照して下さい。)



**△注意** お子さまのお腹と、インパクトシールドの間にはすき間がない様に調節下さい。

- 5 サイドウイングを、お子さまの肩に触れない程度まで下げ、頭の両側になるように調節する。

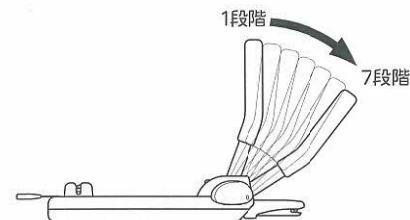


**△注意** サイドウイングの左右の高さは、必ず揃えて下さい。

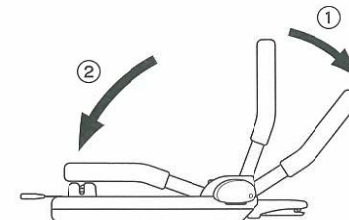
## フィッティングバーの調節

フィッティングバーは、7段階に調節できます。

戻すときは、いったんISOバーから取り外し、いっばいに押し込んでから(①)、手前に倒す(②)。



**△注意** 1~6段階までは手前に戻らない構造になっていますので、無理に力を加えないで下さい。



## ベルトアジャスターの調節

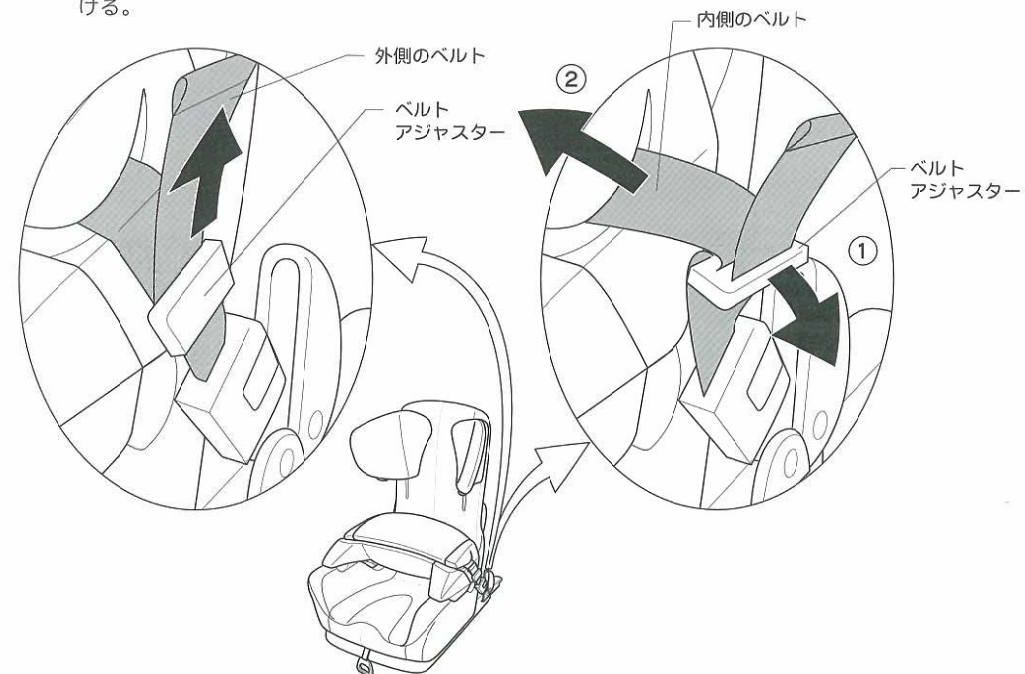
※ジュニアシートの際は必要ありません

## 締めつけるとき

ベルトアジャスターから出ている外側のベルトを引き、インパクトシールドを締めつける。

## ゆるめるとき

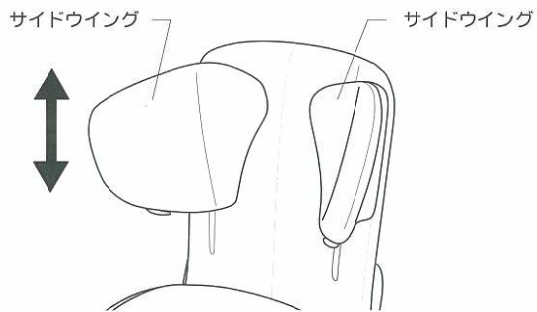
ベルトアジャスターの金具を返しながら(①)、内側のベルトをゆるめる(②)。



## サイドウイングの調節

### 高さ調節

サイドウイングを手で持ち、お子さまの肩に触れない程度の高さで、頭の両側になるように調節する。



**△注意** 必ず左右の高さは揃えて下さい。

### 角度調節

お子さまが眠ったときなどには、角度を調節することにより、枕としても使うことができます。

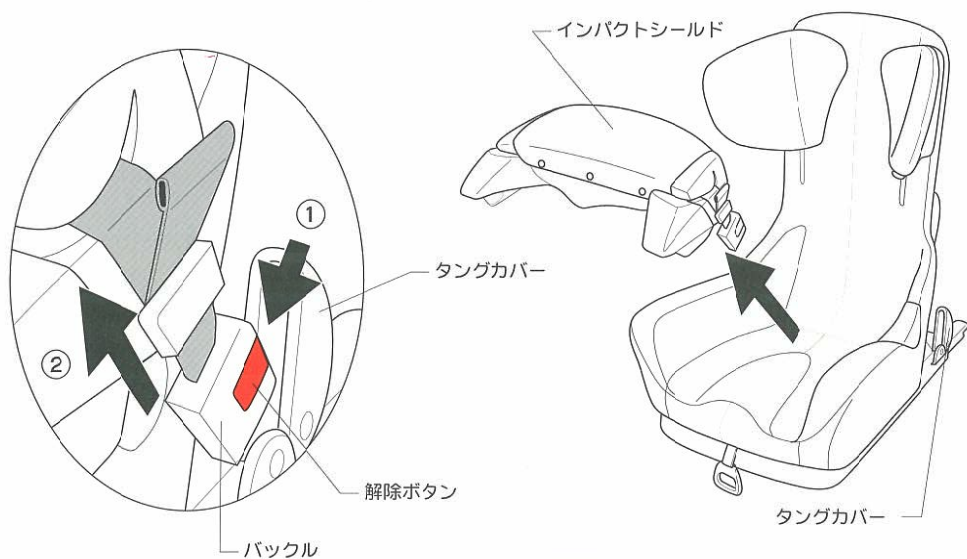


**△注意** 角度を変えた後も、必ず高さを確認して下さい。

## インパクトシールドの取り外し方法

1 左右のバックルの解除ボタンを押して(①)、タングからバックルを外す(②)。

2 インパクトシールドを外す。



**△注意** タングを使用していないときは、必ずタングにタングカバーをして下さい。

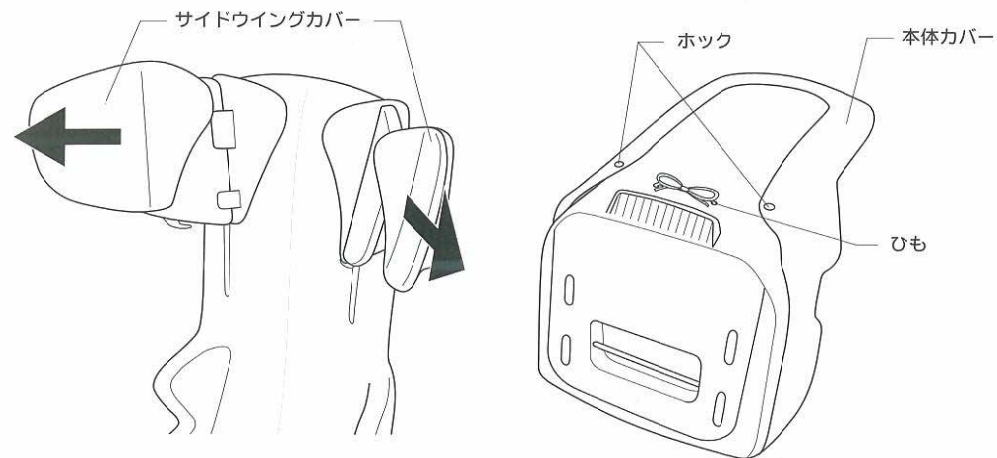
## カバー類の取り外し方法

※カバー交換や洗濯の際に取り外します。

### 本体

1 サイドウイングカバーを取り外す。

2 本体カバー背面のホックを外し、ひもをほどく。



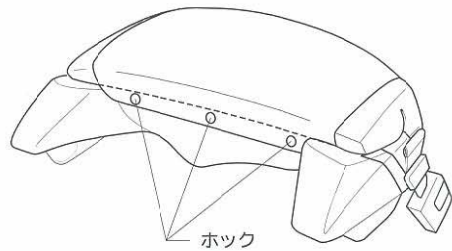
3 本体カバーを底面側から外し、サイドウイングをくぐらせながら取り外す。



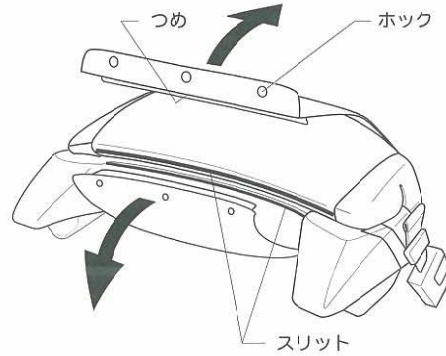
**△注意** カバー無しでのご使用はおやめ下さい。

## インパクトシールド

1 カバー前部にあるホックを外す。



2 カバーの裏にあるプラスチックのつめをインパクトシールドのスリットから抜き、カバーを取り外す。



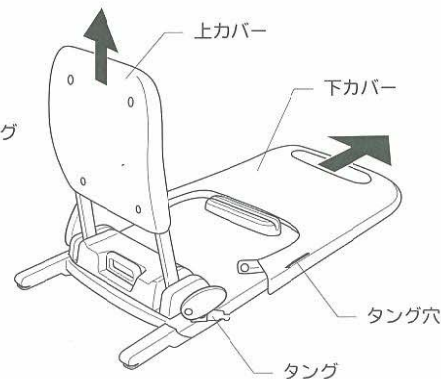
**⚠注意** カバーを外すときは、専用ベルトがインパクトシールドから外れないように注意して下さい。  
※カバーを外すと、専用ベルトが外れます。

## ベースシート

1 ベースシート後方のホック、フィッティングバーのカバーホックを外す。



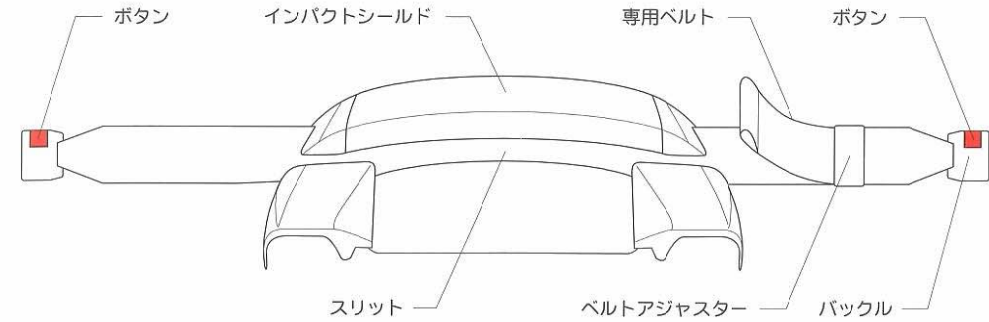
2 上カバーは、フィッティングバーから、上方向に取り外す。下カバーはタングをくぐらせながら前方向に取り外す。



**⚠注意** 下カバーを取り付けるときは、必ずリリースリングをカバー前側の穴から出して下さい。

## 専用ベルトの取り付け方法

■ ベルトアジャスターが左側に、両端のバックルの赤いボタンが上になるようにしながら、ベルトがねじれないようにスリットに差し込む。



**⚠注意** ベルトのねじれ、向きには、十分注意して下さい。

## カバー類の取り付け方法

■ 各取り外し方法の逆の手順で行います。

**⚠注意** ベースシートの下カバーを取り付けるときは、必ずリリースリングを下カバー前側の穴から出して取り付けして下さい。

## お手入れ方法

- カバー類がよごれた場合は本体より取り外し洗濯することができます。中性洗剤を使用し必ず手で押し洗いをして下さい。
- 製品樹脂部が汚れた場合は洗剤類を使用せずに、乾拭きか水拭きをして下さい。

**△注意** 中性洗剤やその他薬品類を使用しないで下さい。

- お手入れ後は、完全に乾燥させてからお使い下さい。



## 補修部品について

- チャイルドシートカバーセット (品番：08795-00710)
- 本体カバー
- サイドウイングカバー（左右）
- インパクトシールドカバー
- インパクトシールドセット (品番：08795-00720)
- ベースシートカバーセット (品番：73733-52010)
- カバー上
- カバー下
- ガイドカップセット（2ヶセット） (品番：73735-52010)
- 専用ベルト (品番：08795-00730)
- ロッキングクリップ（1ヶ） (品番：08795-00740)
- チャイルドシートアダプター（2ヶ） (品番：08795-00750)

## ご案内

トヨタ純正《チャイルドシートシリーズ》では、年齢、体格に応じ、次の商品を取りそろえております。お子さまのより安全で、快適なカーライフにぜひご利用下さい。

### 《チャイルドシートシリーズ》

	ベビーシート	チャイルドシート
体重	9kg未満	9～18kg未満
身長	75cm以下	75～105cm以下
参考年齢	新生児～9ヶ月頃まで	9ヶ月～4歳頃まで
使用方法	<p>ベビーシート ベースシート</p>	<p>インパクトシールド 本体 専用ベルト ベースシート</p>
	ベースシートと共に車両に取り付け、ベビーシートのベルトを装着して使用する。	ベースシートと共に車両に取り付け、インパクトシールドと専用ベルトを取り付けて使用する。

	チャイルドシート	(ジュニアシート)
体重	9～18kg未満	15～25kg未満
身長	75～105cm以下	100～115cm以下
参考年齢	9ヶ月～4歳頃まで	4～6歳頃まで
使用方法	<p>本体 車両側3点式シートベルト</p> <p>※チャイルドシートアダプター使用</p>	<p>本体 車両側3点式シートベルト</p> <p>※チャイルドシートアダプター不使用</p>
	本体を車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着して使用する。	本体を車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着して使用する。





お問い合わせ・ご相談は下記へお願いいたします。

**トヨタ自動車株式会社**

お客様相談センター  
全国共通・フリーフォン

 **0070-800-778899**

〒461-8711 名古屋市東区泉一丁目23の22

オープン時間 / 月曜～金曜（除く祝祭日）9:00～12:00 13:00～17:00

08795-00700-01